

★好評につき追加開催決定！！（3/12）★

ものごとの本質をとらえる

なぜなぜ分析実践研修-現場/スタッフ編

— 職場の問題解決を効果的にすすめる —

セミナーのねらい

「攻め方を変える」-品質クレームや工程不良、機械故障といった職場の問題点を解決するために、QC 7つ道具や新QC 7つ道具で問題点を整理する前に、事象をよく見て真因をつかむことが大切です。そのためのアプローチが「なぜなぜ分析」です。

「なぜなぜ分析」の進め方を、演習を交えて体得していただきます

セミナーの内容と特徴

問題(事象)のメカニズムを解明し、真因を追求することが「なぜなぜ分析」のねらいです。

現象の分析から真因追求、対策の検討までを現実のテーマを設定し、演習を交えて進めます。

1. 分析の基本となるQC手法
2. なぜなぜ分析の基本的な使い方
3. 真因追求のポイント
4. 原理・原則から入る「なぜなぜ分析」の使い方
5. 製造部門における「なぜなぜ分析」の使い方
6. 「なぜなぜ分析」の実践演習

参加者の皆さんに、グループで、段階を追って、繰り返し演習によって、考え学んでいただきます。

会 期

好評につき、第134回（3/12）を追加開催いたします。

第131回	第132回	第133回	※追加回※ 第134回
11月14日(金)満席	12月17日(水)残席わずか	2026年2月27日(金)	2026年3月12日(木)

講義時間：9：30～17：00 *昼休憩 1Hを含む

会 場

一般社団法人 中部品質管理協会 研修室

参 加 費

会員：¥20,000（税込） 一般：¥26,500（税込）

講 師

中部品質管理協会講師

お申込みいただいた個人情報は当協会の講習会・大会などの関連情報をご案内させていただく範囲内で使用させていただきます。ダイレクトメールが不必要な場合は、お手数ですがご連絡ください。

主催：一般社団法人 中部品質管理協会

スケジュール	内 容
9:30~17:00 昼休憩 1H 途中休憩有	① はじめに ② 分析の基本となるQC手法、「特性要因図」と「系統図法」の違い ③ 「なぜなぜ分析」の基本的な使い方 ④ 真因追求のポイント ⑤ 原理・原則から入る「なぜなぜ分析」の使い方 ⑥ 製造部門における「なぜなぜ分析」の使い方 ⑦ 「なぜなぜ分析」の実践演習 (GD) ⑧ おわりに:「なぜなぜ分析とは」の総まとめ

連絡先 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 名古屋国際センター11階
 一般社団法人 中部品質管理協会 担当: 瀬川 TEL:052-581-9841 FAX: 052-565-1205
 E-mail: segawa@cjqca.com HP: <https://www.cjqca.com>

FAX (052) 565 - 1205

年 月 日

2025 年度申込書

*必ずご希望の参加回を○で囲ってください

研修名	なぜなぜ分析実践研修-現場/スタッフ編	12 月	2 月	3 月
-----	---------------------	------	-----	-----

<申込責任者用記入欄>

会社名		所属役職	
郵便番号	〒	所在地	
フリガナ		TEL	FAX
氏名		E-mail	

<参加者用記入欄>

※	氏 名 (フリガナ)	所属・役職	E-mail
会費	参加費	* 参加者数	= 合計
	会員 20,000 円 (税込)		
	一般 26,500 円 (税込)	* 名	= 円
	振込先	三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 No. 0295709 口座名: 一般社団法人 中部品質管理協会	
			振込み予定日 年 月 日

★請求書の発行は開催初日の約2週間前に送付させていただきます。振込手数料は貴社でご負担下さい。

★銀行振込でのご送金の場合は、振込受領証をもって領収証に代えておりますのでご了承下さい。

★キャンセル料につきましてはセミナー開催日5営業日前から発生いたします。

協会記入欄	事業CD	026 (132PM)	027 (133PM)	107 (134PM)				
	会社CD		責任者CD					

瀬川